

自治基本条例の適切な運用に関する事項について（答申案）の構成

- 1 「はじめに」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
・基本条例を取り巻く現状や本答申を行うまでの経過
- 2 「自治基本条例の適切な運用についての検証方法」・・・・・・・・ 3 ページ
・適切な運用について、これまで、どのように確認・検証作業を進めてきたかの検証方法
- 3 「自治基本条例の適切な運用についての現況と課題」・・・・・・・・ 4 ページ
・参加、協働、情報共有、市政運営の4つの原則における現状の取組状況とこれらの取り組みに対する意見及び提言

＜この部分の構成＞

各原則の根拠条文

【各原則の意義と答申の視点】

- ・それぞれの原則の意義と答申を行うにあたっての視点

【取り組みの状況】

- ・市の担当課から5回シリーズで報告を受け、検証を行った各原則の取組状況

【意見及び提言】

- ・各原則の取組状況に対する意見及び提言

＜資料 1 の 2 ページの表＞

	担当課	取り組みの内容	基本原則
第1回	行政管理課	第20条 行政評価	市政運営の原則
		第21条 組織	
		第24条 審議会等への参加	参加の原則
第2回	危機管理課	第22条第1項 危機管理(公助)	市政運営の原則
		第22条第2項 危機管理(自助、共助)	協働の原則
第3回	財政課	第19条第1・2項 財政運営	市政運営の原則
		第19条第3項	情報共有の原則
第4回	広報広聴課	第18条第3項 市民への情報提供	情報共有の原則
		第23条 市民の市政への参加	参加の原則
		第26条 意見公募手続	
第5回	市民活動支援課	第25条 地域コミュニティ組織・市民活動団体との協働と活動への支援	協働の原則

＜各原則で記述する取り組みの内容＞

(1) 参加の原則（第 5 条関係）

- ① 広聴活動（第 23 条関係）
- ② 意見公募手続（第 26 条関係）
- ③ 審議会への市民の参加の促進（第 24 条関係）

(2) 協働の原則（第 6 条関係）

- ① 地域コミュニティの現状と支援（第 25 条関係）
- ② 市民活動団体の支援（第 25 条関係）
- ③ 危機管理（自助・共助）（第 22 条第 2 項関係）
- ④ 協働のまちづくりのさまざまな事例（第 25 条、第 22 条第 2 項関係）

(3) 情報共有の原則（第 7 条関係）

- ① 広報活動（第 18 条第 3 項関係）
- ② 情報公開制度（第 18 条第 3 項関係）
- ③ 各種施策の公表状況（第 19 条第 3 項、第 13 条第 3 項関係）

(4) 市政運営の原則（第 18 条第 1 項関係）

- ① 行政評価（第 20 条関係）
- ② 組織（第 21 条関係）
- ③ 財政運営（第 19 条第 1・2 項関係）
- ④ 危機管理（公助）（第 22 条第 1 項関係）

4 「自治基本条例の適切な運用についての方策」・・・ 25 ページ

・本答申における全体の提言

⇒自治基本条例が適切に運用されているかを確認するため、主要な事業等に指標を設定し、進捗状況を確認していくことについて提言

・条例の体系化について

⇒基本条例の最高規範性について確認

5 「自治基本条例のさらなる普及について」・・・ 26 ページ

・基本条例のさらなる普及について

⇒基本条例の実効性の確保を図るためには、さらなる普及が必要であることを提言

6 「おわりに」・・・ 27 ページ

・基本条例の実効性を確保するための今後の展望と本答申の内容が確実に実施されることを求めることについて提言

【参考資料】・・・ 28 ページ

・これまでの第二期推進会議における会議開催経過を掲載

【資料編】・・・ 29 ページ

・参加、協働、情報共有、市政運営の 4 つの原則ごとに、基本条例に沿った取組状況についての参考となる資料を掲載